

SDGs IN SPORTS PROJECT



2021 年度 事業報告書



SDGs IN SPORTS

目次

1. ごあいさつ
2. 2021 年度活動の振り返り
 - 2.1 主催ウェビナー
 - 2.2 共催ウェビナー
 - 2.3 団体向け講演
 - 2.4 メディア掲載

ごあいさつ

2021年2月、日本を揺るがした元東京オリンピック・パラリンピック組織委員会会長の、いわゆる「森発言」から、わたしたちの活動ははじまりました。スポーツ界のガバナンスの多様性は、私たちアスリートにダイレクトに関係することなのに、発言力のあるアスリートからの声が極端に少なかったことが原因でした。

スポーツ界のガバナンス向上のために、アスリートがしっかりと発言し、リーダーシップをとれるようになるためには、まず問題の本質を知り、自分たちを取り巻く問題の重要性を身近に感じ、考える機会を創出しなければならないと考え、勉強会をはじめました。

勉強会を重ねながら、体制を整え、7月に法人化し、目指していく方向性がどんどん固まってきました。「ジェンダー平等」からはじまった勉強会は、「多様性」、「SDGs」と広がり、対象もトップアスリートやスポーツ団体関係者から、メディア関係者、スポーツ愛好家と、広がっていきました。

わたしたちの毎回のウェビナーはその分野の一線で活躍する専門家やアスリートをお招きし、学ぶ時間を創り、さらにオープンなディスカッションの時間を設けているのが特徴です。毎回多くの学びがあり、ウェビナー後の感想にたくさんの嬉しいお言葉をいただきました。こんなふうにアスリートやスポーツ関係者が社会課題について学べる機会を、スポーツ界の改善のためにオープンに問題提起や議論ができる機会を、多くの人が欲していたと感じています。

わたしたちの団体はまだほんの一部の方々とは繋がっていませんし、ただ学ぶだけでなく、実際に声をあげたり、アクションに繋げるためには、まだまだ多くの課題があります。わたしたちはスポーツ界のリーダーたちを支え、同じ志を持つ仲間とつながり、議論を率い、変化を起こしていくために、行動していきます。

SDGs in Sports 代表
井本直歩子



2021 年度活動の振り返り

2.1 主催ウェビナー

※詳細レポートは[こちら](#)

※正式な一般社団法人としての活動は 2021 年 7 月からになります。

28.04.2021
ウェビナー

01

「今だから知っておきたい、ジェンダー平等の基礎知識」

講師 大崎麻子氏（関西学院大学総合政策部客員教授）

参加者 トップアスリート、スポーツ関係者、学生、メディアの方々約
120 名

記念すべき第 1 回勉強会。トップアスリート、スポーツ関係者、学生、メディアの方々約 120 名と共に、「ジェンダー平等の基礎」について学びました。新しい知識に大きな気づきがあった参加者も多かったようです。



28.05.2021
ウェビナー

02

「スポーツ界とジェンダー平等の基礎知識」

トップアスリート向けオンラインサロン（参加者約 25 名）

講師 来田享子氏（中京大スポーツ学部教授、日本スポーツとジェンダー学会会長）

「第 1 回アスリート・サロン」。トップアスリートたちと共に、第一部では来田享子教授による「スポーツとジェンダー」について学び、第二部では各競技の女性アスリートたちが抱えている問題についてグループで議論しました。

28.06.2021
ウェビナー

03

「ジェンダー視点から見るメディアとスポーツ」

一般向けウェビナー（参加者約 100 名）

講師 高峰修氏（明治大政治学部教授）

モデレーター 生島淳氏（スポーツジャーナリスト）

パネリスト 治部れんげ氏 (ジャーナリスト、東京工業大学准教授)

古賀佐久子氏 (テレビ朝日スポーツ局プロデューサー)

岩崎恭子氏 (元競泳オリンピック、スポーツコメンテーター)

浦田聖子氏 (元ビーチバレー日本代表)

廣瀬俊朗氏 (元ラグビー日本代表キャプテン)

日本のスポーツ報道はジェンダーの差をどのくらい映し、偏見を再生産しているのか？スポーツとジェンダーの有識者、メディア関係者、アスリートの立場からお考えをお聞きしました。



SDGs in SPORTS PROJECT
第3回 オンライン開催 (Zoom) ▶ お申し込みはこちら
http://bit.ly/3d1K5Qk

テーマ: ジェンダー視点から見るメディアとスポーツ

2021.6/28 [月]
19:30 ▶ 21:00 (90min)

参加費: 無料 定員: 250名
対象: アスリート(現役、引退問わず) / 指導者 / スポーツ界(競技団体、企業)に携わっている方 / メディアにお勤めの方 / 学生

第一部 メディアとスポーツの相互関係とジェンダー視点から見るメディアリテラシー
パネリスト: 治部れんげ氏, 高橋 尊, 古賀佐久子氏, 生島 淳
モデレーター: 生島 淳

第二部 アスリートの立場・経験から考えるこれからのメディアとの付き合い方
パネリスト: 岩崎 恭子氏, 廣瀬 俊朗氏, 浦田 聖子氏, 生島 淳
モデレーター: 生島 淳

第三部 参加者とのディスカッション

クローズング挨拶: 廣瀬 俊朗氏 / 実行委員会SDGs in Sports 代表理事 / 廣瀬 俊朗氏

28.09.2021

ウェビナー

04

「多様性と調和 BEYOND オリパラ 2020」

一般向けウェビナー (参加者約 100 名)

モデレーター 生島淳氏 (スポーツジャーナリスト)

パネリスト

大日方邦子氏 (元アルペンスキーパラリンピアン、東京 2020 組織委員会理事)

杉山文野氏 (東京レインボープライド共同代表、JOC 理事)

來田享子氏 (中京大スポーツ学部教授、日本スポーツとジェンダー学会会長、東京 2020 組織委員会理事)

東京オリンピック・パラリンピックは「多様性と調和」がテーマの一つに掲げられましたが、開催は社会に、スポーツ界に何をもたらしたのでしょうか。障がい者、LGBTQ、ジェンダー平等の識者とともに考えました。



SDGs in SPORTS PROJECT
第4回 オンライン開催 (Zoom) ▶ お申し込みはこちら
http://bit.ly/3d1K5Qk

テーマ: 多様性と調和の視点から見るBEYOND東京2020

2021.9/28 [火]
19:30 ▶ 21:00 (90min)

参加費: 無料 定員: 300名
対象: アスリート(現役、引退問わず) / 指導者 / スポーツ界(競技団体、企業)に携わっている方 / メディアにお勤めの方 / 学生 / 一般の方

第一部

① 社会全体、スポーツ界における「ダイバーシティ&インクルージョン」のオリパラの成果
② 今後のスポーツ界が目指すべき方向性とは?

パネリスト: 大日方 邦子氏, 杉山 文野氏, 來田 享子氏
モデレーター: 生島 淳氏

第二部 参加者とのディスカッション

クローズング挨拶: 井本 重子氏 / 実行委員会SDGs in Sports 代表理事 / 廣瀬 俊朗氏

28.10.2021

ウェビナー

05

「女性リーダーシップ育成・キックオフ会議」

トップアスリート、競技団体リーダー向けサロン（参加者約 25 名）
 基調スピーカー 岡島喜久子氏（WE リーグチェア）

第一部では、WE リーグ初代チェアの岡島喜久子氏から、『女子サッカー・スポーツを通じて、夢や生き方の多様性にあふれ、一人ひとりが輝く社会の実現・発展に貢献する』という理念を掲げる WE リーグの取り組みについてお話いただきました。

第二部では、スポーツ団体の女性理事の方々に、現在の取り組みや、理事としてのお仕事の課題についてお聞きし、女性理事を増やし、サポートするために今後必要な対策について考えました。

30.11.2021

ウェビナー

06

「スポーツ SDGs」

一般向けウェビナー
 参加者約 80 名

パネリスト

村松邦子氏（ウェルネス・システムズ研究所代表取締役、WE リーグ・B リーグ・日本ブラインドサッカー協会理事）

浦上英朗氏（株式会社クレアン・サステナビリティ・コンサルティング・グループ コンサルタント）

加藤友里恵氏（トライアスロン元日本代表）

スポーツ xSDGs とは？

競技団体、企業（スポーツメーカーのコンサルティング）、アスリートの立場から、それぞれの活動についてご紹介いただきました。



24.03.2022

ウェビナー

07

「スポーツ界のガバナンスと多様性」

スポーツ関係者向けウェビナー（参加者約 80 名）
 講師 只松観智子氏（Think Impact 代表取締役）

- パネリスト 小谷実可子氏（元アーティスティック・スイミング日本代表、東京 2020 組織委スポーツ・ディレクター、JOC 常務理事）
 河合純一氏（元競泳パラリンピアン、日本パラリンピック委員会委員長）
- モデレーター 來田享子氏（中京大スポーツ学部 教授、日本スポーツとジェンダー学会会長）

なぜガバナンスに多様性が必要なのか？スポーツ界でどうやってトップ層の多様性を確保できるか？経済界の多様性ガバナンスの有識者をゲストに、豪華パネリスト、さまざまな競技からの参加者の皆さんとともに熱い議論が交わされました。



2.2 共催ウェビナー

25.07.2021
 共催
 ウェビナー

「Women Who Lead」

主催 スウェーデン大使館
 一般向けウェビナー

- スピーカー アマンダ・リンド氏（スウェーデン文化・民主主義・スポーツ大臣）
 ペールエリック・ヘーグベリ氏（駐日スウェーデン大使）
 グニラ・リンドベリ（スウェーデン・オリンピック委員会事務局長・IOC メンバー）
 ウルリカ・サンドマーク氏（スウェーデン競泳チームヘッドコーチ）
 テレース・アルシャマー（元競泳選手）

- 山口香（筑波大教授、元 JOC 理事、柔道ソウル五輪 3 位）
 岡島喜久子（日本女子プロサッカーリーグ/WE リーグ 初代チェア）
 井本直歩子（東京 2020 組織委ジェンダー平等推進チームアドバイザー）

モデレーター 石川雅恵氏 (UN WOMEN 日本事務所代表)

「なぜスポーツ分野のリーダーの70%が男性なのか？」日・スウェーデンのスポーツ界のリーダーたちが豪華共演！オリンピック期間中にスウェーデン大使館との共催で行われたイベント。



28.08.2021
共催
ウェビナー

「SDGs ユースリーグ」

主催 一般社団法人 Sport for Smile
一般向けウェビナー

パネリスト

田臥勇太氏 (プロバスケットボール選手)
高梨沙羅氏 (スキージャンプ日本代表)

一般社団法人 Sport for Smile 様との共催の、東京 2020 公式サイドイベント。前半は子どもたちが田臥勇太選手に質問。後半は IOC ヤングリーダーと高梨沙羅選手の環境保全の取り組みや、はじめの一步を踏み出す方法に関する対談が行われました。



7.12.2021
共催
ウェビナー

JOC インテグリティ教育事業「SDGs はじめの一步」

パネリスト 井本直歩子 (一般社団法人 SDGs in Sports 代表)
鈴木順氏 (Jリーグ社会貢献室長)
加藤友里恵氏 (元トライアスロン日本代表)

JOC インテグリティ教育事業の一環で開催されたウェビナー。SinS 代表井本が「SDGs とは？」の説明を行い、パネル・ディスカッションでは、Jリーグの社会貢献活動「シャレン！」や、元トライアスロン日本代表の加藤友里恵さんから「銚子アスリートプラン」についてお話いただきました。

2.3 団体向け講演

19.01.2022

講演

01

「なぜ今 SDGs なのか」

日本スポーツ協会様

日本スポーツ協会（JSPO）の職員の皆様を対象に、代表・井本が「なぜ今 SDGs なのか」のテーマでオンライン・オフラインのハイブリッド講演をさせていただきました。SDGs の問題点や、目標設定、パートナーシップの重要性など、非常にレベルの高い議論になりました。

2.4 メディア掲載（取材・対談・寄稿）

取材

- 05.05.2021 毎日新聞「[森氏発言の「震源地」で始まった アスリート草の根勉強会](#)」
- 10.05.2021 産経新聞「[アスリートから変えるスポーツ界の「ジェンダー平等」](#)」
- 10.06.2021 日経 ARIA「[元五輪代表が挑む スポーツ界の深刻なジェンダー不平等](#)」

寄稿

- 10.09.2021 文春オンライン「[アイドルのような取り上げられ方に不快感があっても我慢する選手も…](#)」 アスリートの“容姿”を巡る報道に、元オリンピックの井本直歩子さんが思うこと

対談

ウェブメディア THE ANSWER

第1回 岡島喜久子氏 (WE リーグチェア)

22.10.2021 「前編・女性アスリートの自己肯定感が低いのはなぜか 女子サッカーWE リーグが持つ社会的意義」

23.10.2021 「中編・アルバイト経験もない人生に選手は「不安」 WE リーグが挑むセカンドキャリアの道作り」

24.10.2021 「後編・どうすれば女子スポーツ人口は増えるか WE リーグ初代チェア「部活にシーズン制導入を」